

# Amour de la mer

海に愛を

ロゴマーク使用マニュアル



## ロゴマーク使用マニュアルについて

近年の生物多様性の危機、とりわけ海洋生態系の悪化が進むなか、日本野鳥の会は創立75周年を機に、海洋環境保全のシンボルとして、絶滅が危惧されている海鳥、カンムリウミスズメを選び、その保護活動を始めました。

Amour de la mer (海に愛を) ロゴマークは、カンムリウミスズメの保護活動と、海洋環境保全活動を象徴し、活動を広く内外に認知させ、共感を得ることを目的として制定されました。

本マニュアルは、Amour de la mer (海に愛を) ロゴマークを使用する製作物のデザインが、一定の質とゆるぎないイメージを保つことができるよう、ロゴマークを使用する際の基本的な規定を示したものであり、ロゴマークが使用される製作物の創造的なデザインを規制するものではありません。

本マニュアルの規定が適用できない事例が発生した場合は下記事務局に連絡し、必要な助言を求めてください。

ロゴデータを、他の使用されたデザインデータから流用することは、しないでください。その都度、マスターデータから使用してください。

**財団法人 日本野鳥の会**  
**会員室 メディアグループ**

<http://www.wbsj.org>

TEL: 03-5436-2632

FAX: 03-5436-2635



## ロゴマーク形状と最小使用サイズ

Amour de la mer (海に愛を) ロゴマークは、シンボルキャラクターのアイコンとスローガンである「Amour de la mer」が楕円内に配置された形です。

アイコンとスローガンだけを取りだして使用したり、楕円の大きさやプロポーションを変えて使用することはできません。

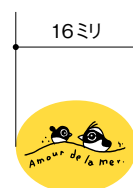
「Amour de la mer」の視認性を良好に保つためロゴマークの最小使用サイズが決められています。

楕円の左右が16ミリを最小使用サイズとし、これ以下のサイズでの使用は認められていません。

〔形状〕



〔最小使用サイズ〕



## ロゴマークカラーバリエーション

Amour de la mer (海に愛を) ロゴマークは、楕円部分の色の違いで、基本色のほか、3種のバリエーションカラー、および白による表現(4ページ参照)が設定されています。

イメージの統一とすみやかな浸透を図るため、原則的に[基本色イエロー]を使用してください。

以下の場合には基本色イエロー以外を使用することが認められています。

**1.** ロゴマークが配置される部分の背景色との関係で、ロゴマークの視認性が、基本色イエローでは大きく損なわれるが、他のタイプを使用することで改善される場合。

**2.** 製作物に使用する色が、基本色イエローのロゴマークと著しい不調和を招く、または基本色イエロー以外のタイプを使用することで、より好ましいデザインが成立する場合。

ただしいずれの場合も、ひとつの製作物内で2タイプ以上のバリエーションを使用することはできません

### A [基本色イエロー]



### B [ブルー]



### C [ピンク]



### D [グリーン]



## カラーレギュレーション

### シンボルのアイコンと Amour de la mer

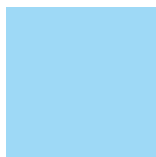
**C=30% + M=30% + Y=30% + BL=100%**

**BL=100%** (単色の場合)



#### 基本色イエロー

[特色]	<b>DIC125=100%</b>
[プロセスカラー]	<b>M=15% + Y=80%</b>



#### ブルー

[特色]	<b>DIC577=40%</b>
[プロセスカラー]	<b>C=40%</b>



#### ピンク

[特色]	<b>DIC26=100%</b>
[プロセスカラー]	<b>M=35% + Y=5%</b>



#### グリーン

[特色]	<b>DIC60=100%</b>
[プロセスカラー]	<b>C=35% + Y=60%</b>

#### A [基本色イエロー]

C=30% +  
M=30% +  
Y=30% +  
BL=100%



#### B [ブルー]



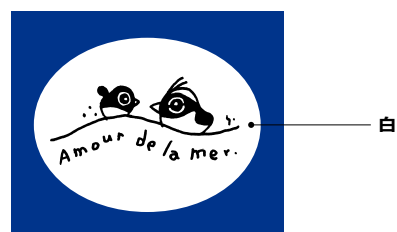
#### C [ピンク]



#### D [グリーン]



#### E [白]



#### [モノトーン表現]

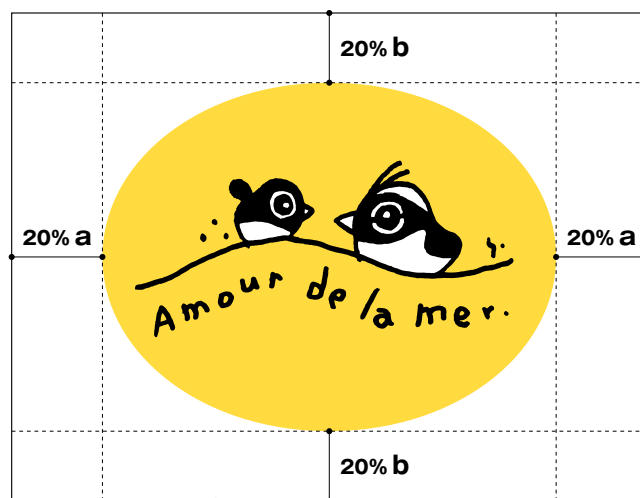
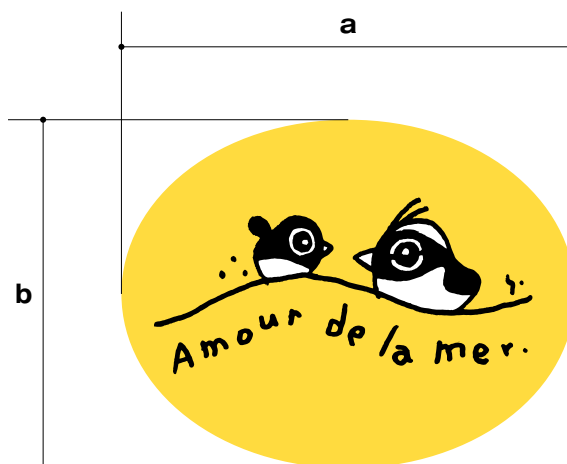


## アイソレーション領域の規定

Amour de la mer（海に愛を）ロゴマークの独立性と視認性を保つために、アイソレーション（不可侵）領域の規定を設けています。

アイソレーション領域内ではロゴマーク以外の部分は余白（スペース）とし、ロゴマーク以外はいかなる要素も配置することはできません。

なお、アイソレーションの領域外であっても、ロゴマークの独立性と視認性を大きく損なうような個性の強い文字、写真、図形などの要素は、できる限り離して表示するよう配慮をお願いします。



アイソレーション領域